

音楽愛好家の皆様

あなたの素晴らしいピアノ演奏でオリンピック・パラリンピックを応援しませんか？

私は ピアノパラリンピック創設者の迫田時雄です。

ご存じのように 2020年には、いよいよ東京にオリンピックがやってきます。

そして日本オリンピック委員会では、前回のロンドン大会を超える、充実した内容の大会を目指して多くの方々の意見を集める努力をしておられます。

私はこの15年、ハンデイーがあるが、隠れた豊かなピアノの才能をお持ちの方々を発掘、育成、そしてすでに2005年横浜大会、2009年バンクーバー大会、2013年ウイーン大会「ピアノパラリンピック」を通して素晴らしいメダリストたちを世に紹介してきました。

そしてこれらの方々と一緒に **東京オリンピック・パラリンピックの正式種目の一つとして、エントリーしたい**と意見書を出しました。

しかし、ご承知のようにオリンピックの種目に選ばれるのは大変なことです。ソフトボールや野球などですら関係者が一生懸命になっているのを見てもわかります。加えてオリンピックはスポーツという思い込みも強く、なかなかアートまで考える人がいない中で説得するのは容易ではありません。

然しもともとオリンピックは古代オリンピアードに倣い、**芸術部門とスポーツの融合を目指してスタートしました。**

かの有名な1936年のベルリン大会では日本人の山田耕筰さんも参加しています。

最近のオリンピックはスポーツ（勝敗）に偏りすぎていませんか？

「**オリンピックは参加することに意義がある**」と言われます。つまりそれを目指して真摯に努力する姿に価値があるのです。

そこでこの日本から生まれた新しい運動「ピアノパラリンピック」はどういうものかというのを、多くの方に実際に見、聞き御理解いただく為に **今年7月21日&22日に上野の「東京文化会館」で「アジア・パンパシフィック国際障害者ピアノフェスティバル in 東京大会」**を準備中です。(http://www.cipfd.com/jpn/index.html)

これは次回、第4回、「**ピアノパラリンピック、アメリカ・ワシントンDC大会2017年**」の準備の為でもあります。むしろこの「ピアノパラリンピック」を日本オリンピック委員会や音楽愛好家にアピールするために大切なものです。是非これを成功させましょう。

このたび「日本アムウエー」社にお願いして来る5月29日（金）渋谷のNHKホールの隣にある本社ビル地階の、500人収容の**大レセプションホール**でコンサートを開かせていただけることに成りました。

また 「ユーロピアノ社」の社長戸塚様のご厚意で、何と世界最高のベヒシュタイングラ
ンドピアノB型、3台をお貸しいただけることになりました。

これは一般の音楽愛好家、プロのピアニスト、障害者、等に関係なく「ピアノパラリンピ
ック」を支援していただける方であればだれでも自由に参加できます。

ピアノは3台並んでいます。あなたのアイディアで3台を使いきってみませんか？

もちろんこれはみなさんで作るコンサートです。ソロでも結構です。2台ピアノ、あるい
はピアノを中心としたアンサンブルでもOK 連弾も楽しいでしょう。

条件としては、演奏時間 5分まではチケットノルマ1枚1,000円を20枚、
8分以内は同じく30枚。 10分以内は40枚 それぞれご負担いただきます。
同じ時間内であればピアノ何台使っても条件は同じです。

片手、3手、4手、8手、12手・・・連弾も面白いでしょう。

“ただひとつだけ、音楽的な演奏を心がけましょう。”

このコンサートの収益は7月22日上野の東京文化会館で開かれる「アジア・汎太平
洋国際障害者ピアノフェスティバル in 東京 2015」の運営資金に用いられます。
皆様の素晴らしい演奏協力がオリンピックのエントリーにつながることを覚えて、ご協力
いただければ幸いです。

2015/02/24

NPO国際障害者ピアノフェスティバル委員会

前ピアノパラリンピック委員会。

会長 迫 田 時 雄

〒154-0001 東京都世田谷区池尻3丁目28-8

国立音楽院内

Tel: 090-8940-3496(sakoda)

Fax: 03,6760-4042

<http://www.cipfd.com/jpn/index.html>